

のっぴり好きを集まれ!

## 「煉瓦探偵団」

**内容** 午前は野幌駅周辺やグリーンモールを散策し、レンガの歴史や隠れたまちの魅力を再発見。午後はレンガクラフトに挑戦!  
**日時** 10月21日(日) 9:30~14:30  
**集合場所** イオンタウン江別フードコート(野幌町10)  
**参加費** 無料  
**定員** 50名(先着)※小学生以下は保護者同伴  
**主催** 野幌駅周辺地区活性化協議会  
**申込・詳細** 10月15日(月)までに江別市民活動センター・あい☎374-1461(橋本)

・江別らしい景観  
歩道舗装などにレンガを使用

## グリーンモール4つの特徴

江別の顔づくり事業では、既存の緑と調和した美しい景観、歩いて楽しいまちをつくるため、野幌駅から東西、南北に延びる、緑豊かな散策路・グリーンモールを整備し、人と自転車が安全で快適に通行できるまちづくりを進めています。今年度は北口駅前広場と昨年完成した旭通を結ぶ「東西グリーンモール」の一部を整備し、安全で快適な歩行空間を確保していきます。

【詳細】 都心整備課 ☎381-1082

い、緑とレンガが調和した江別らしい景観をつくりたい。

### ・憩いの場

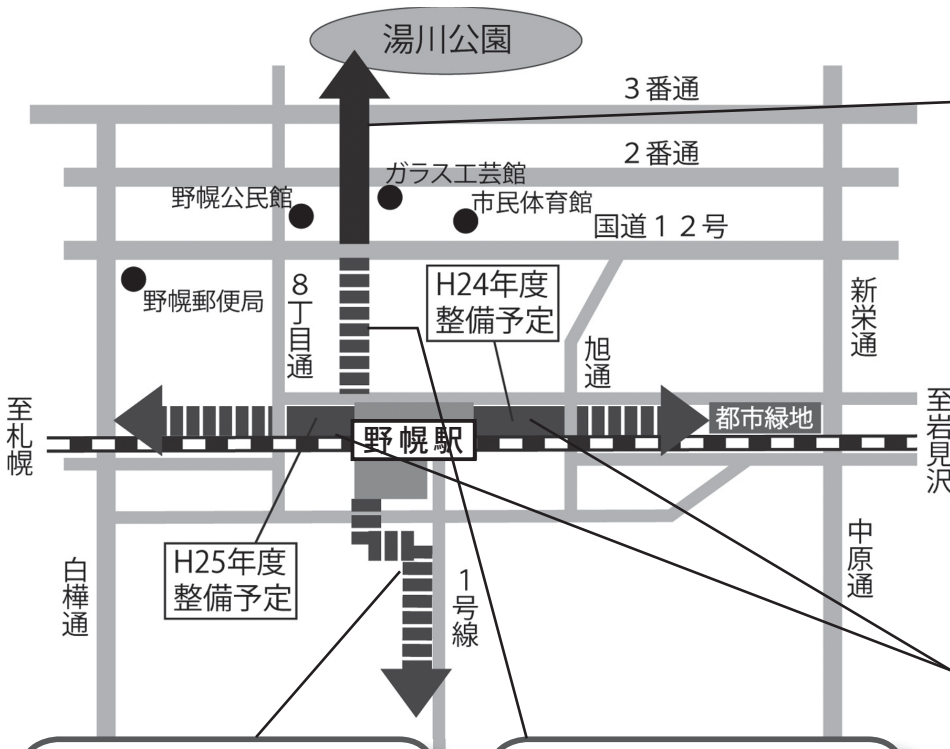
ベンチに座って休んだり、友達や知り合いと会話を楽しんだりできる憩いの場をつくりたい。

### ・レクリエーション機能

グリーンモールの緑のネットワークは湯川公園、かわなか公園に接しており、付近には野幌公民館、屯田資料館やガラス工芸館などの施設があります。

### ・自転車歩行者の分離

一部の区間では、道路の特性に応じて植樹帯や舗装の色彩を分離することにより歩行者と自転車の通行を区分します。



### 野幌グリーンモール(整備済)



国道12号から自生樹木が密生している湯川公園まで続く散策路です。平成7年に完成し、四季折々の自然の美しさを感じることができる空間です。

### 東西グリーンモール



野幌駅を中心に、都市緑地や高架下の空間をつなぎながら、白樺通から7丁目通までを結ぶ自転車・歩行者専用道路です。今年度は、野幌駅から旭通までの区間の工事をを行います(8丁目通から旭通までの区間は平成24~25年度整備予定)。

### 駅南グリーンモール



野幌駅南口広場(未整備)から1号線の西側歩道を中心に、緑豊かな歩行空間をつくりたい(平成28年度以降整備予定)。

### 天徳寺グリーンモール



野幌駅と国道12号を結ぶ天徳寺通の歩道を広げ、緑豊かな歩行空間をつくりたい(平成25~26年度整備予定)。

# 省エネ・省資源による 地球温暖化防止への取組状況

## 環境マネジメントシステム の運用

環境マネジメントシステムは、市役所で平成16年度に本格導入し、環境に配慮した取組を職員一人ひとりが実践し、定期的に点検を行い、職員の意識啓発や省エネに関する目標達成状況を確保するも

です。平成23年度に削減目標を達成した項目は「事務用紙の使用」、「ガソリンの使用」、「都市ガスの使用」ですが、「下表参照」他の項目も目標達成に向けて取り組みを継続していき

## 環境フェア★イン八幡

燃やせるごみ・燃やせないごみの処理見学や工作、八幡で収穫した農産物や加工品が当たる抽選会など盛りだくさんのイベント。地域の新鮮野菜の特製カレーの昼食付き。  
日時 10月13日(土)10時～14時  
場所 江別市環境グリーンセンター くるりん (八幡 122)  
対象 市内在住の小学生とその保護者 120名 (親子 40組以内) 先着  
参加費 1組 500円  
申込・詳細 10日(水)までに直接、または電話で(株)エコグリーン江別 ☎391-0422 に申込を。

平成23年度 環境マネジメントシステム目標達成状況監視測定結果

項目	削減目標	使用量増減率 (平成14年度比)	達成状況	二酸化炭素排出量の増加
事務用紙の使用	-2.0%	-9.64%	○	-
水の使用	-17.0%	-13.35%	×	-
電気の使用	-6.0%	+0.004%	×	+160kg-CO <sub>2</sub>
ガソリンの使用	-14.0%	-17.89%	○	-24,580kg-CO <sub>2</sub>
都市ガスの使用	-3.0%	-17.38%	○	-28,000kg-CO <sub>2</sub>
灯油の使用	-3.0%	+8.56%	×	+117,220kg-CO <sub>2</sub>
重油の使用	-15.0%	-11.10%	×	-397,530kg-CO <sub>2</sub>
合計				-332,730kg-CO <sub>2</sub>

## エネルギーの合理化に関する取組

また、職員一人ひとりの環境配慮活動の実施率も97%と、非常に高くなっています。

省エネ法(エネルギーの使用の合理化に関する法律)では、エネルギー使用の合理化を進めるため、一定規模以上の事業者(特定事業者)が年間を通して使用したエネルギー量を国に対して報告することを義務付けています。

平成23年度に使用した江別市全ての公共施設のエネルギー量(電気や都市ガス、暖房用の灯油など)を合計すると、原油換算で1万5千506k l(灯油換算では、一般的な家庭用ホームタンク約2万5千台分)であり、前年度比ではマイナス0.2%でした。

市では公共部門でのエネルギー使用の合理化に向け、より一層の研究と検討を進めていきますので、市民・事業者の皆さんも省エネ・省資源活動の推進にご協力願います。

## グリーン購入

グリーン購入とは、製品やサービスを購入する際に、購入の必要性を十分に考慮し、品質や価格だけでなく環境のことを考え、環境負荷が低く、環境にやさしいものを選択することです。ライフスタイルを環境にやさしいものに変え、さらに、商品を提供する側の企業に対して、環境負荷の少ない商品の開発を促すこととなります。

市でも平成15年度から毎年ガイドラインに基づいて調達方針を定め、積極的に取り組んでいます。平成23年度は、17分野

176品目を特定調達物品と定めて取り組んだ結果、「蛍光灯照明器具」、「自動車等」の2分野において、全ての購入品が適合品で、その他の品目も多く分野で90%以上の

達成率となっています。今後、さらに定着を図り、環境負荷の低減を推進していきます。  
【詳細】環境課(環境政策担当) ☎381・1395

## 参加者募集

北海道の省エネ・節電はこれから冬の冬が本番です。節電を効率的に行うためには、電力消費の様子をデータ化・見える化し、各家庭の節電のポイントを知ることが大切です。



市では北海道の「エコチェンジファミリ」事業と連携し、分電盤設置型と家電設置型の2つの電力測定器をセットで無料貸し出しするモニター制度を始めました。  
対象／江別市に在住または通勤・通学している方で、自宅のパソコンでインターネットを閲覧できる方。

貸出機器／①分電盤設置型：ご家庭の分電盤に設置し、家庭全体の消費電力量を時間別・日別などにグラフ化し、節電のヒントを与えます。②家電設置型：コンセントと家電の間に設置して消費電力を測り、家電ごとに設定や使い方、効率化を助けます。  
貸出期間／11月～平成25年1月の約3か月間。  
応募方法／市役所本庁舎および3公民館に募集チラシ・応募用紙を配置します。また、市ホームページ(江別市の環境)で検索にも掲示しますので、募集要項を熟読の上、10月9日(火)から23日(火)までに応募用紙を環境課 ☎382・7240へファクスでお送りください。  
【詳細】北海道地球温暖化対策(室 ☎241・5189、環境課(環境対策係) ☎381・1019)